

西日本豪雨の復興PR施策 「顔出しんさい！広島県」パネル等の設置が 11/30 より開始

有名漫画家デザインなど、広島県オリジナル作品

広島県では、今年7月に発生した豪雨の影響により、直接的な被害のなかった観光地も含め、いわゆる風評被害により観光客が大きく減少し、その後も観光需要が回復していない状況です。

このため、復興PR施策「顔出しんさい！広島県 - あなたが顔を出すと、広島が元気になる -」の実施を平成30年10月に発表、11月30日(金)よりオリジナル作品の設置を随時開始します。設置状況は特設WEBサイトで確認可能予定です。

特設 WEB サイト URL: <https://hiroshima-welcome.jp/kaodashi/> (「顔出しんさい広島県」で検索)

「顔出しんさい！広島県 - あなたが顔を出すと、広島が元気になる -」は、県内の観光スポット等に、思わず記念写真を撮ってしまいたくなるような、あるいは、わざわざ撮りに行きたくなるような、広島県だけのオリジナル顔出しパネルを設置して、元気な広島の「今」を写真におさめ、共有いただきたいというプロジェクトで、「訪問する」という意味での「顔出し」と、旅先でついつい写真を撮ってしまう「顔出しパネル」の「顔出し」をかけたネーミングとなっています。「#顔出しんさい広島」をキーワードにSNSを通じた拡散も行います。



この度、制作が完了した作品を平成30年11月30日(金)から随時設置することといたしました。

作品につきましては、市町の特産品等をモチーフにしたものや地元の方と連携して制作するもの、そして、広島県ゆかりの漫画家の方などに協力をいただく作品など、計20点以上を設置する予定としております。

■設置作品(平成30年11月30日(金)設置分)

・作品

「ハツカイチのばら」

県内有数の切りバラの生産量を誇る廿日市市の作品として、

漫画「ベルサイユのばら」とコラボ

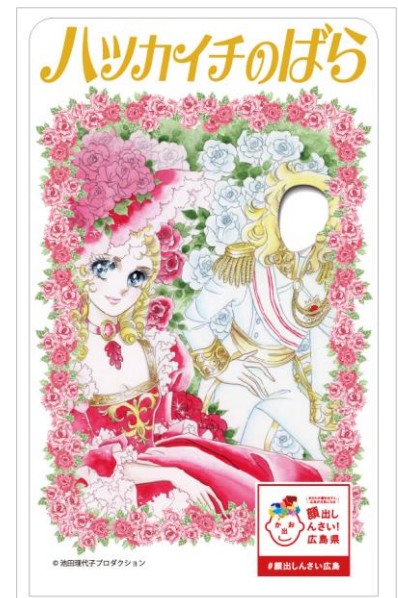
(漫画作者の池田理代子氏の御協力により実施)

※パネルサイズ:縦約190cm×横約110cm

・設置場所

道の駅 スパ羅漢(廿日市市飯山 21-5)

※平成30年11月30日(金)15時頃 設置作業をスタート予定



■今後の設置予定

・12月上旬～

【三次市】

・妖怪をモチーフにした作品。

(平成31年春には、湯本豪一記念 日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)が開館予定)

【広島市佐伯区湯来町】

・「かかしの里山」として有名な湯来町の方と連携した「かかし」を活用した作品

【漫画家コラボ作品】

・漫画家・田中宏(たなか ひろし)氏と連携した作品

[田中宏氏プロフィール]

広島県安芸郡府中町出身の漫画家。昭和62年、高校在学中に「FOOL」でヤングキングにてデビュー。

昭和63年～平成8年に連載した、代表作「BAD BOYS」は、累計発行部数5500万部の大ヒットに。(アニメ化・実写映画化)その他にも、「BAD BOYS グレアー」「莫逆家族 バクギャクファミリー」「女神の鬼」と著作多数。

上記以外の作品についても、順次制作を進めております。